

年度/Academic Year	2024
授業科目名/Course Title (Japanese)	チェンジを推進するビジネスアナリシス
教員名/Instructor (Japanese)	戸沢義夫
講義概要/Course description	
<p>ビジネス環境の変化、テクノロジーの進歩により、ビジネスや仕事のやり方を「チェンジ」する必要がある。ビジネスアナリシスとは「ビジネスアナリシスは専門職であり、企業のチェンジに関わる。ニーズをはっきりさせ、ステークホルダに価値をもたらすソリューションを推奨する」とIIBA®は定義している。</p> <p>また、企業のチェンジに必要なタスクが、ビジネスアナリシス体系 (BABOK®) としてまとめられている。このようなビジネスアナリシスの考え方や実践スキルを本講義で身に付けることにより、企業のチェンジをスムーズに行える専門人材を育成する。</p>	
達成目標/Course objectives	
仕事の現場でマネジメントや上司、ステークホルダー等に、チェンジの必要性を提案し説得できる。	
授業計画/Lecture plan	
講義回	
0 対面 キックオフ	イントロダクション Requirements (要求)
1 オンデマンド	基本概念
2 オンデマンド	BACCM (Business Analysis Core Concept Model) 必要な基礎コンピテンシー
3 オンライン	BACCM (Business Analysis Core Concept Model) 応用
4 オンライン	事前課題あり
5 オンデマンド	BABOK®の知識エリア (Elicitation and Collaboration)
6 オンデマンド	BABOK®の知識エリア (Requirements Analysis and Design Definition) BABOK®の知識エリア (Solution Evaluation)
7 オンデマンド	BABOK®の知識エリア (Strategy Analysis)
8 対面	チェンジの提案 (プレゼンテーション)
9 対面	
10 対面	

#### 授業方法/Method of instruction

知識を中心とした部分は参考書に準じたオンデマンド講義で行う。

受講生の経験や考え方が他受講生と共有できる手段を講じる。

リアルタイム回の前に事前課題のレポートを課す。

ビジネスアナリシスが現場での仕事とどうつながっているかが理解できるように、リアルタイム回では、レポートへの詳細なコメントと受講者間のディスカッションを行う。

#### 成績評価方法/Evaluation

リアルタイム講義の前にレポートを課す。

レポートは受講生に開示し、教材として使用する場合もある。

最終プレゼンテーションを行う。

コメント・評価は講義中に行う。

#### 参考書/Reference books

『ビジネスアナリシス知識体系ガイド(BABOK®ガイド) Version 3.0』IIBA® 日本支部 (2015)

可能であればオリジナルの英語版 BABOK® Guide が望ましい。

"A Guide to the Business Analysis Body of Knowledge(BABOKR Guide) Version 3.0"

The Business Analysis Standard (ビジネスアナリシス標準 日本語訳あり)

IIBA®会員になると無料で入手できるが、それ以外では購入できない(2024年2月時点)。